

“いついつか”税金を納め忘れていませんか？

## 市税コールセンターが 納税を呼び掛け



市は、平成22年10月1日から平成23年3月31日まで、専任の職員が電話で納税を呼び掛ける市税コールセンターを開設します。滞納対策の新たな取り組みについて詳しく紹介します。

**問** どのような場合に電話が来るの？

**答** 平成22年度分の税金で、納期限が過ぎてから1カ月以上納付がない場合です。

**問** 電話が来たときに分割納付などの相談をすることはできるの？

**答** できません。コールセンターは納税の呼び掛けだけを行います。分割納付の相談や課税内容の問い合わせは、税務担当課に連絡してください。

■税務担当課

【納税相談】

本庁収納課滞納対策室（内線334～337）、各総合支所税務分室

【課税内容への問い合わせ】

◇市県民税・国民健康保険税・軽自動車税について  
本庁市県民税課諸税係・市民税係（内線342・344）

◇固定資産税について  
本庁資産課税課（内線351）

**問** どうして設置するの？

**答** 滞納繰越額の増加を防ぐこと、新規滞納者を増やさないことを目的としています。また、日々の生活や仕事で忙しくしているため、ついうっかり納め忘れてしまうことがあります。この「いついつか」の納め忘れを防ぐことも呼び掛けの目的です。

**問** 対象となる税金は何？

**答** 市税のうち、「市県民税」「法人市民税」「国民健康保険税」「固定資産税」「軽自動車税」です。

### 「振り込め詐欺」にご用心

コールセンターは、税金の未納のお知らせをします。口座番号を電話で伝え、指定した金融機関に現金を振り込ませることは絶対にありません。

皆さんが納税する場合は、

- ①直接、市役所各総合支所の税務分室で納める
- ②金融機関で納める場合は、すでに郵送してある納付書で納める

の2つの方法になります。

コールセンターを名乗る不審な電話がかかってきた場合は、すぐに収納課滞納対策室に連絡をお願いします。

**問** 税金を払わないとどうなるの？

**答** 納期限が過ぎた税金には、延滞金などが加算されます。また、滞納している人の財産を調査し、不動産や給与・預貯金などを差し押さえる場合があります。

600万円、昨年度より約2400万円増加しています。市に納める税金は、市民の皆さんへの身近な行政サービスに使われる大切な財源です。滞納があると行政サービスの実施に支障をきたします。税金は、納期限内の納付をお願いします。

■問い合わせ 本庁収納課滞納対策室（内線334～337）

本年度の滞納繰越額は17億5